

## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月3日

上場会社名 日本ラッド株式会社  
 コード番号 4736 URL <http://www.nippon-rad.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 大塚 隆一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 佐々木 啓雄  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5574-7800

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,469	△6.3	△235	—	△243	—	△259	—
25年3月期第3四半期	2,635	△11.6	△202	—	△204	—	△146	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △248百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △192百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第3四半期	△64.71	—
25年3月期第3四半期	△36.41	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第3四半期	3,315	1,281	38.7	319.06
25年3月期	3,521	1,555	44.0	386.01

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 1,281百万円 25年3月期 1,550百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	4,025	7.2	39	—	39	—	4	—	1.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	4,505,390 株	25年3月期	4,505,390 株
26年3月期3Q	488,300 株	25年3月期	488,300 株
26年3月期3Q	4,017,090 株	25年3月期3Q	4,017,090 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策を背景とした円安・株高傾向を背景に、企業収益の改善や設備投資の持ち直しの動きや雇用情勢や消費マインドの改善も見られたため、景気は緩やかに回復してきました。一方で、中国をはじめとするアジア経済圏の成長ペース鈍化、円安や原油高に伴う輸入原材料価格の上昇や今春の消費税増税による消費減退を懸念する不安要因も出ております。

当社グループの属する情報サービス産業界においては、顧客の情報システムに対するコスト意識は依然厳しいものの、景況感の改善に伴い金融業や製造業等のIT関連投資が緩やかな回復傾向にあり、受注環境が持ち直しつつあります。

このような状況の中、当社グループは、ビッグデータ解析基盤をクラウド上に構築するサービスの提供を開始いたしました。また、システム受託開発及び業務ソリューション製品の期末納品に向けた要員体制の確保と進捗管理に注力してまいりました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、24億69百万円（前年同期比6.3%減）となりました。利益面につきましては、営業損失2億35百万円（前年同期は2億2百万円の損失）、経常損失2億43百万円（前年同期は2億4百万円の損失）となりました。

四半期純損益につきましては、経常損失に加えて、リース解約損9百万円の特別損失と税金費用の発生により、四半期純損失は2億59百万円（前年同期は1億46百万円の損失）となりました。

主なセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

「プロダクトマーケティング事業」は、売上高2億88百万円（前年同期比0.1%増）となりました。これは主にLED光源による大型壁面マルチスクリーンディスプレイパネルの販売が牽引していることやセキュリティ関連プロダクツ、BIソリューション製品の順調な販売推移によるものです。

「ビジネスソリューション事業」は、売上高12億54百万円（前年同期比11.1%減）となりました。これは主に派遣常駐型のシステム開発については、安定した継続受注により堅調に売上貢献したものの、当期は受託請負型のシステム開発の増加から、その検収売上時期が期末予定に集中していることによるものです。

「システムソリューション事業」は、売上高6億49百万円（前年同期比7.4%減）となりました。これは主に医療機関向けの受注量は増加しているものの、医事システムや特殊車載端末装置の納品売上時期が期末予定に集中していることによるものです。

「ネットワーク事業」は、売上高2億74百万円（前年同期比16.9%増）となりました。これは主に多種多様なクラウド・データセンター関連サービスの受注活動に注力した一方で、サービス品質の向上にも努めたことによるものです。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は13億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億17百万円減少いたしました。これは主に、仕掛品が40百万円増加、受取手形及び売掛金が1億54百万円減少したことによるものであります。固定資産は19億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円減少いたしました。これは主に無形固定資産が98百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は33億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億5百万円減少いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は9億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円増加いたしました。これは主に買掛金が20百万円、受注損失引当金が29百万円減少しましたが、短期借入金が62百万円増加したことによるものであります。固定負債は10億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ57百万円増加いたしました。これは主に社債が30百万円、長期借入金が38百万円減少しましたが、長期リース債務が1億10百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は20億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は12億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億73百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失2億59百万円、剰余金の配当20百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は38.7%（前連結会計年度末は44.0%）となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して4百万円増加し、4億92百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは52百万円の収入（前年同期は2億18百万円の収入）となりました。これは主に売上債権の減少1億54百万円、仕入債務の減少29百万円、たな卸資産の増加33百万円、税金等調整前四半期純損失2億48百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは59百万円の収入（前年同期は2億66百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入90百万円、無形固定資産の取得による支出31百万円、差入保証金の回収による収入10百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは1億7百万円の支出（前年同期は4億43百万円の支出）となりました。これは主に長期借入れによる収入80百万円、長期借入金の返済による支出1億22百万円、社債の償還による支出90百万円、配当金の支払額20百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本資料の公表時点において、平成25年5月17日の決算短信で発表しました通期連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

従来、当社及び連結子会社は有形固定資産の減価償却方法については、主に定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、クラウド・データセンターサービスを軸として長期安定的な収入を得るネットワーク事業の拡大に伴い、設備の使用期間にわたって費用を均等に負担することが、より適切に事業の実態を反映する合理的な方法であると判断したためです。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ54,483千円減少しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	488,205	492,970
受取手形及び売掛金	734,622	579,633
商品及び製品	91,230	80,324
仕掛品	71,135	112,062
原材料及び貯蔵品	22,765	26,519
その他	110,325	108,800
貸倒引当金	△6,283	△5,695
流動資産合計	1,512,001	1,394,616
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	639,836	691,392
工具、器具及び備品(純額)	241,239	203,346
土地	311,381	311,381
有形固定資産合計	1,192,458	1,206,120
無形固定資産		
ソフトウェア	415,527	367,510
のれん	19,537	5,841
その他	53,257	16,659
無形固定資産合計	488,322	390,010
投資その他の資産		
投資有価証券	87,860	95,338
繰延税金資産	144,847	142,389
その他	161,695	152,671
貸倒引当金	△66,037	△65,855
投資その他の資産合計	328,366	324,543
固定資産合計	2,009,147	1,920,675
資産合計	3,521,148	3,315,291

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	185,521	164,688
短期借入金	100,500	163,334
1年内返済予定の長期借入金	203,496	198,883
1年内償還予定の社債	180,000	120,000
リース債務	4,089	47,784
未払法人税等	20,596	5,923
賞与引当金	6,064	14,860
受注損失引当金	30,193	568
その他	212,531	237,756
流動負債合計	942,992	953,799
固定負債		
社債	150,000	120,000
長期借入金	334,309	296,050
リース債務	8,334	118,997
退職給付引当金	323,587	337,944
役員退職慰労引当金	199,207	200,815
負ののれん	1,165	291
資産除去債務	5,741	5,566
その他	417	128
固定負債合計	1,022,762	1,079,793
負債合計	1,965,755	2,033,593
純資産の部		
株主資本		
資本金	772,830	772,830
資本剰余金	880,425	880,425
利益剰余金	113,773	△166,263
自己株式	△226,419	△226,419
株主資本合計	1,540,609	1,260,572
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,019	21,125
その他の包括利益累計額合計	10,019	21,125
新株予約権	4,764	—
純資産合計	1,555,392	1,281,698
負債純資産合計	3,521,148	3,315,291

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	2,635,446	2,469,120
売上原価	2,354,843	2,247,565
売上総利益	280,603	221,554
販売費及び一般管理費	483,598	457,532
営業損失(△)	△202,994	△235,977
営業外収益		
受取利息	213	98
受取配当金	1,204	1,350
持分法による投資利益	2,560	—
賞与引当金戻入額	7,406	—
貸倒引当金戻入額	—	2,967
その他	2,705	1,852
営業外収益合計	14,090	6,268
営業外費用		
支払利息	11,319	8,681
持分法による投資損失	—	4,970
貸倒引当金繰入額	3,985	—
その他	—	36
営業外費用合計	15,305	13,687
経常損失(△)	△204,209	△243,396
特別利益		
投資有価証券売却益	74,100	—
新株予約権戻入益	—	4,764
特別利益合計	74,100	4,764
特別損失		
投資有価証券評価損	164	—
リース解約損	8,078	9,148
その他	392	954
特別損失合計	8,635	10,102
税金等調整前四半期純損失(△)	△138,744	△248,734
法人税等	7,530	11,217
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△146,274	△259,952
四半期純損失(△)	△146,274	△259,952

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△146,274	△259,952
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46,235	11,106
その他の包括利益合計	△46,235	11,106
四半期包括利益	△192,510	△248,845
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△192,510	△248,845
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△138,744	△248,734
減価償却費	236,111	189,718
のれん償却額	14,192	12,822
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,398	14,357
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,822	1,607
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,580	8,796
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7,334	△769
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△30,355	△29,624
受取利息及び受取配当金	△1,418	△1,448
支払利息	11,319	8,681
為替差損益(△は益)	△752	△1,061
持分法による投資損益(△は益)	△2,560	4,970
投資有価証券売却損益(△は益)	△74,100	—
投資有価証券評価損益(△は益)	164	—
リース解約損	8,078	9,148
売上債権の増減額(△は増加)	281,750	154,989
たな卸資産の増減額(△は増加)	54,287	△33,776
仕入債務の増減額(△は減少)	△82,877	△29,338
その他	△48,270	21,363
小計	235,799	81,699
利息及び配当金の受取額	1,451	1,447
利息の支払額	△9,602	△8,085
法人税等の支払額	△8,657	△22,778
営業活動によるキャッシュ・フロー	218,991	52,283
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△351,708	△12,218
有形固定資産の売却による収入	—	90,227
無形固定資産の取得による支出	△101,313	△31,297
投資有価証券の売却による収入	146,300	—
定期預金の払戻による収入	50,000	—
差入保証金の差入による支出	△15,000	△10
差入保証金の回収による収入	2,500	10,000
貸付金の回収による収入	2,844	3,164
その他	200	△529
投資活動によるキャッシュ・フロー	△266,177	59,336
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△114,997	62,834
長期借入れによる収入	—	80,000
長期借入金の返済による支出	△205,252	△122,872
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△13,289	△16,443
社債の償還による支出	△90,000	△90,000
配当金の支払額	△19,681	△20,252
その他	—	△1,183
財務活動によるキャッシュ・フロー	△443,220	△107,917
現金及び現金同等物に係る換算差額	752	1,061
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△489,654	4,764
現金及び現金同等物の期首残高	1,072,010	488,205
現金及び現金同等物の四半期末残高	582,355	492,970

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	プロダク トマーケ ティング	ビジネス リユーショ ン	システム ソリュー ション	ネットワ ーク	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	288,401	1,409,990	701,980	234,793	2,635,166	279	2,635,446	—	2,635,446
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,180	19,263	10,439	23,881	55,765	—	55,765	△55,765	—
計	290,582	1,429,254	712,420	258,674	2,690,931	279	2,691,211	△55,765	2,635,446
セグメント利 益又は損失 (△)	31,545	221,601	87,516	△293,412	47,250	△26,412	20,838	△223,833	△202,994

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外国為替証拠金取引業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△223,833千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	プロダク トマーケ ティング	ビジネス リユーショ ン	システム ソリュー ション	ネットワ ーク	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	288,662	1,254,109	649,789	274,514	2,467,076	2,043	2,469,120	—	2,469,120
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	661	16,665	13,704	8,955	39,987	—	39,987	△39,987	—
計	289,324	1,270,774	663,494	283,469	2,507,063	2,043	2,509,107	△39,987	2,469,120
セグメント利 益又は損失 (△)	19,252	182,900	26,881	△236,616	△7,582	△24,153	△31,736	△204,241	△235,977

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外国為替証拠金取引業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△204,241千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。